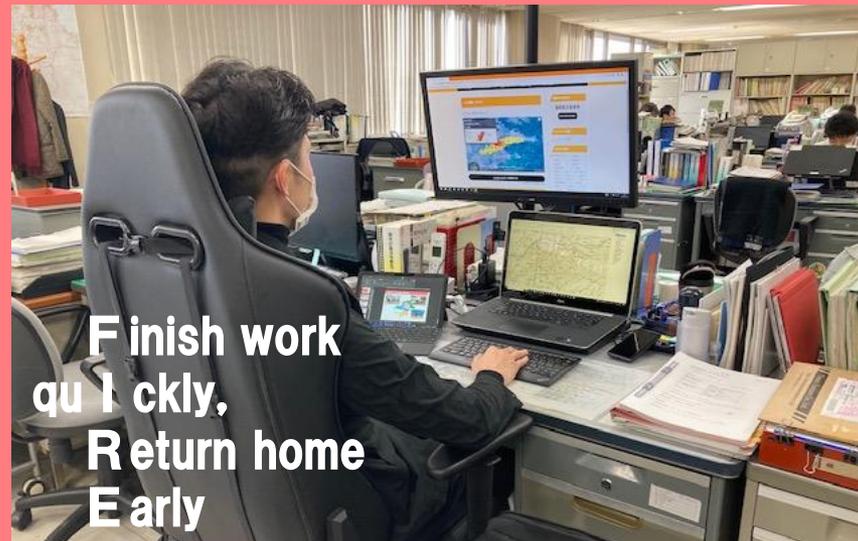


都市計画における県の役割

～市町村支援とマクロな都市計画～



福岡県 建築都市部 都市計画課

補注：本報告内容は個人の私見によるものです

1.現状

福岡県内における都市計画の取組から県の役割を考えてみた

県の取組み



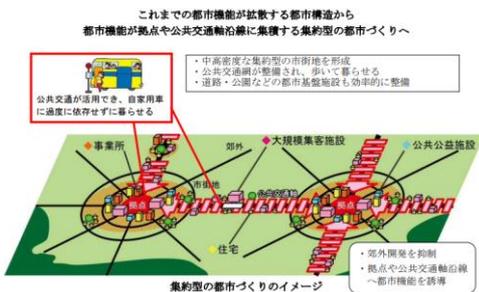
都市構造可視化計画
ウェブサイト公開
(2013年)

市町村へ新技術の
提供
広域的な都市構造
の把握



福岡県都市計画の
運用方針
(2015年)

広域的な視点から
都市計画の
方向性を提示



市町村の取組み

BEFORE 本屋（元野木書店）
の2階倉庫



AFTER カフェ兼コミュニティスペース



Renovation
School
@飯塚市

団地再生
@宗像市

BEFORE ひのさと48



AFTER DIY工房
団地ビルのブリュワリー
コミュニティカフェ



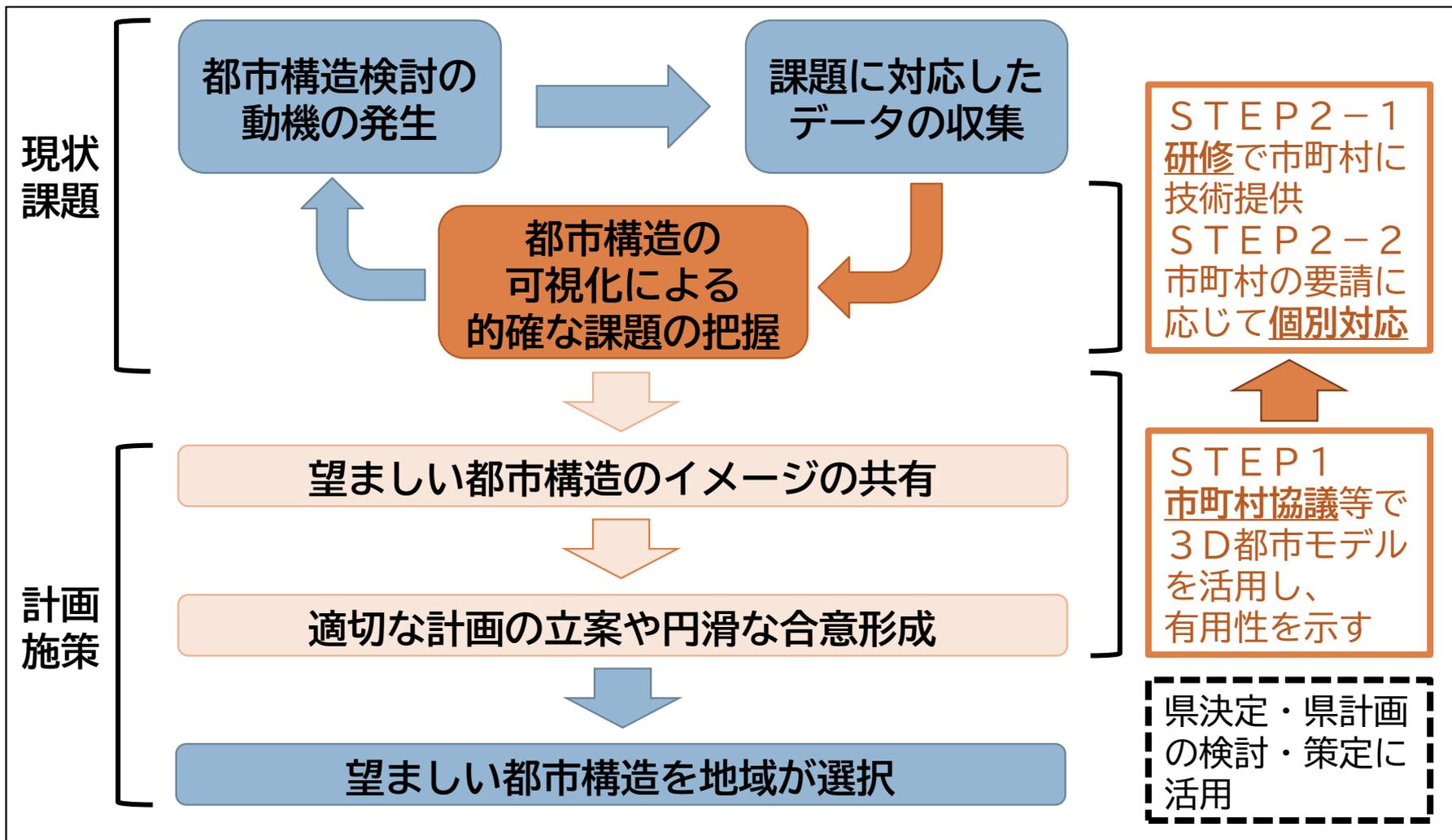
まちづくりの実施主体は、市町村
県は、市町村をサポートし、先進事例を横展開

県の役割

都市計画・まちづくりの主体者である市町村を支援／援助
市町村に対して広域的な視点から助言／方向性の提示

2. 施策_市町村支援

出来そうなことを都市構造可視化の効果から考えてみた



3. 具体的な展開_市町村支援

出来そうなことを掘り下げてみた

市町村協議等で3D都市モデルを活用

県決定・県計画の検討・策定に活用

業務で必須なものとし、導入を促す

実例を示す

研修	難易度	事項	アプリ
演習	LV1 10min	都市構造可視化サイトの閲覧 既存のデータのみ閲覧	web browser 誰でもOK
	LV2 20min	Google Earthで閲覧 既存のデータの重ね合わせ 3Dマウスが欲しい	Google Earth タブンOK
紹介	LV3 30min	MANDARAを活用したデータ作成 GISデータの再編集/KML変換	MANDARA ギリギリOK
	LV4 60min	QGISを活用したデータ作成 e-StatのデータをShape変換	QGIS NGかも
	LV5 120min	CESIUMを活用したデータ作成 web browserで閲覧 コード入力が必要	GitHub タブンNG

個別対応
演習

i-都市
(国)
演習

地域
見える化
GIS
ジオグラフ
も活用

タブレットで閲覧できる

挫折する人 青：いない／黄：少し／赤：多い

導入の可否

4.手法_マクロな都市計画

Google Earthを活用して広域的な都市構造を見る方法をまとめた

1st Google EarthのDL

1-1 「Google Earth ダウンロード」で検索

1-2 HPからGoogle Earth **プロ**をDL

2nd 都市構造可視化サイトから KMLファイルをDL

2-1 「都市構造可視化計画」で検索

2-2 HPで新可視化サイトにアクセス



2-3 市町村の選択

2-4 内容の選択

2-5 データDL



POINT

Webで確認可能

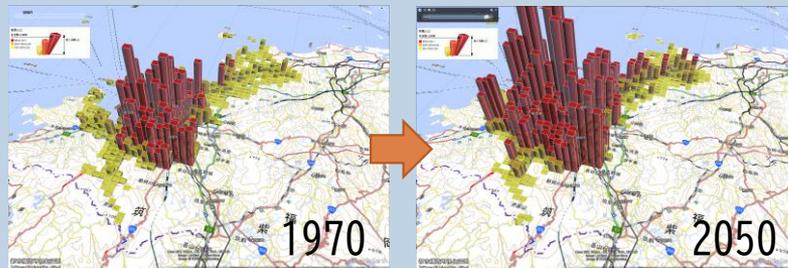
→アプリのDLが不要

④クリック

3rd Google Earthで確認

3-1 確認

事例 福岡都市圏（北部）の人口推移



時点の変更

下図の変更

提示するデータ

提示するデータ



POINT

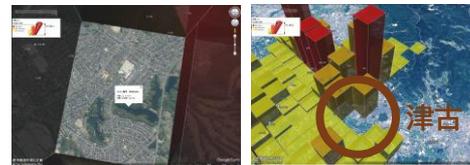
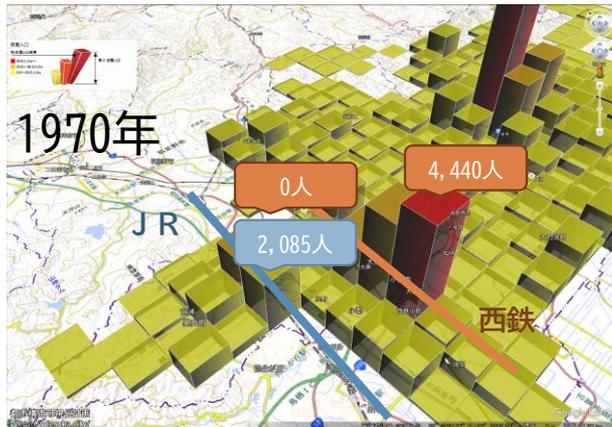
経年変化を見ることが可能

複数市町村を一度に見ることが可能

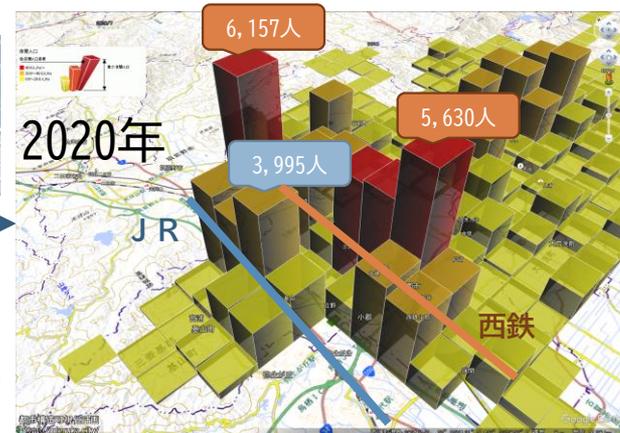
航空写真/Street Viewで原因を探ることが可能

5.事例_マクロな都市計画

Google earthを活用してマクロに分析してみた

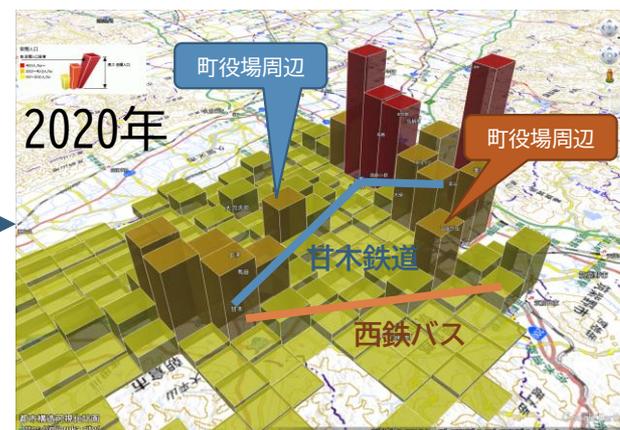


JR鹿児島本線／西鉄大牟田線
共に駅周辺に集積が進んでいる
特に西鉄は駅周辺の開発により
人口が大きく増えている
津古駅東側は市街化調整区域であるため
人口が増えていない



甘木鉄道 (ピーク4本/h)
西鉄小郡駅まで 19分
JR基山駅まで 26分
西鉄バス (ピーク7本/h)
西鉄都府楼前駅まで 43分
JR博多駅まで 74分

甘木鉄道／西鉄バス
共に路線沿いの人口が増加している
双方を比較した場合、
西鉄バスの方が人口が増加している
ように見える



6. 今後の展開

できたらいいなと思ことを考えてみた

ボトムアップ型まちづくり

同じ土俵で協議する環境整備

根拠ある提案ができる人材育成

まちの指標

方向／成果を明確化するため
明確なもの（行動）による
評価基準を設定

LWC指標の構成 = ①主観的幸福感指標 + ②活動満足度指標 + ③活動実績指標 + ④生活環境指標



一般社団法人スマートシティ・インスティテュートHPより

オープンデータ

フォーマットの統一

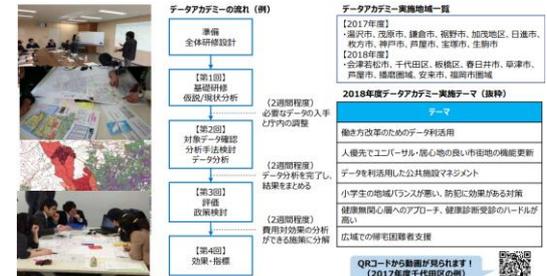
市内（県内）のすべてのデータを
CityGMLで整備

デジタルツール

- ①Google Earthを全員DL
 - ②CityGML→KML変換アプリ
 - ③簡単にKML変換できるアプリ
- 参考：Mieru=Da/近畿地整のマクロ

データアカデミー

主任研修／主査研修に導入
→全職員が技能を取得



総務省HPより

市民向けの講習会

JR古賀駅西口エリア 活性化プロジェクト



株式会社ヨンダブルディー HPより

前原商店街 いとしまちカンパニー



株式会社LIFULL HPより



ひのさと48



宗像市 HPより

リノベーションの聖地



北九州市 HPより